CDR普及啓発に向けた取組について

資料４

取組①　協力医療機関の拡大

目的

遺族の心情にも配慮しつつ同意取得を行うことは非常に困難であることを踏まえ、
個別事例検証の対象となり得る事例を増やすため、協力医療機関の拡大を目指す

令和７年度の取組

・都こども救命センターである４病院において、同意取得を実施

【協力医療機関（令和7年度現在）】 都こども救命センターである次の４病院
国立成育医療研究センター　東京大学医学部附属病院　都立小児総合医療センター　日本大学医学部附属板橋病院

・**子供の救急事例等の取り扱いが多い医療機関に、同意取得への協力について働きかけを実施**

⇒**令和８年度より、新たに６医療機関が協力医療機関に加わる予定（令和８年２月末時点）**

令和８年度の取組（予定）

・新規の協力医療機関を対象に、研修会（オンライン開催）を実施

・協力医療機関の更なる拡大を目指し、子供の救急事例等の取り扱いが多い医療機関への働きかけを継続

CDR普及啓発に向けた取組について

取組②　普及啓発チラシの作成

作成目的

・ご遺族にＣＤＲの事業趣旨をご理解いただき、同意取得に繋げること

・都民や関係機関にＣＤＲ事業を広く周知すること

配布･掲示場所

・**ＣＤＲ協力医療機関**
ご遺族への事業説明時、同意書と一緒に配布

・**区市町村の母子保健部署**
母子健康手帳交付窓口や乳幼児健診実施場所等、都民の目に留まりやすい場所に掲示

※令和８年度中に配布予定

作成のポイント

・ご遺族の心情を考え、子供の絵は使用しない（抽象的で温かい印象を与える絵を使用）

・ＣＤＲの趣旨が伝わるようなメッセージ（子供の命に学ぶこと、未来の子供を守ることを盛り込む）

チラシの案